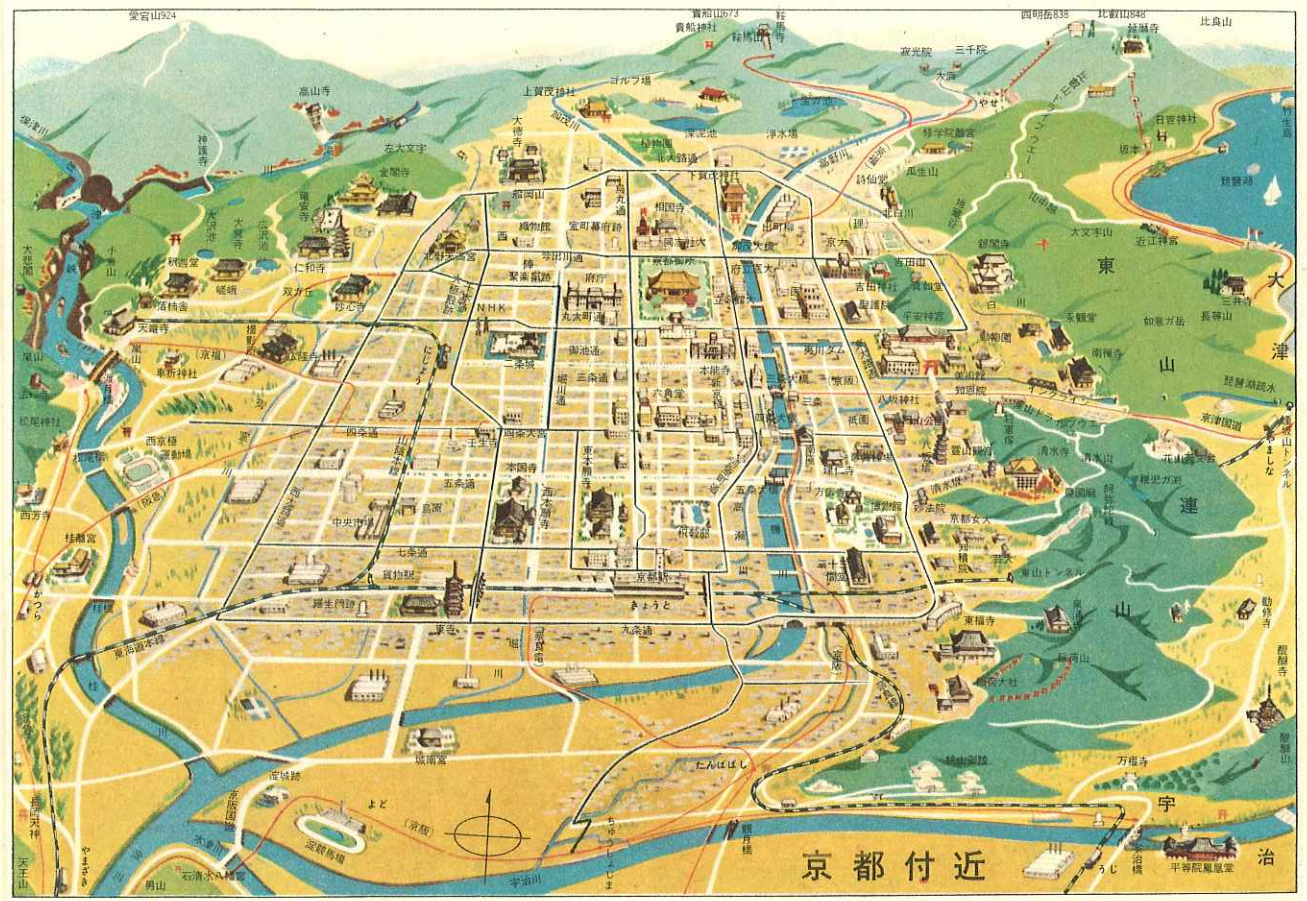


京都



京都はながいあいだ王城の地として栄えた。その歴史や文化は、パリやローマのように、国の歩んだ姿をよく象徴している。奈良が仏像彫刻や建物で代表される美術の古都であるのに対し、京都はいわば庭園や絵画を中心とする古い生活文化の都である。そして、新しい文物が古いものの中によく調和されている。

東山から京都のまちを望む [1] 手前・八坂塔



東本願寺

本願寺は徳川家康によって二分された。東本願寺、いわゆる「お東さん」の巨大な大師堂は、その毛綱の話とともに、「門徒」の信仰の力をよくあらわし、巧みな防火施設がある。なお、大谷智子裏方は現皇后様の妹である。

東本願寺(左・本堂、右・大師堂) [2]



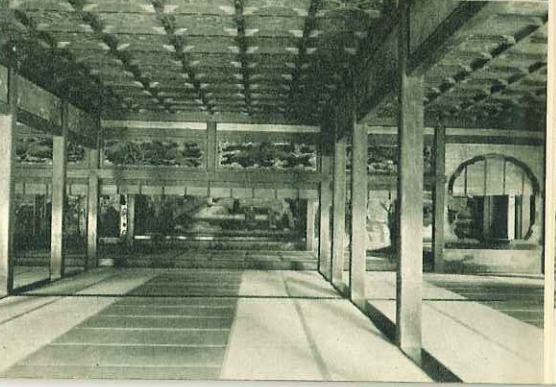
京都駅 [3]



門前町(仏具・みやげ物店・宿屋)と東本願寺前の市電のカーブに注意。[4]

西本願寺

いわゆる「お西さん」。ここには桃山時代の豪華な建物や襖絵、また聚楽第からもってきたという飛雲閣がある。

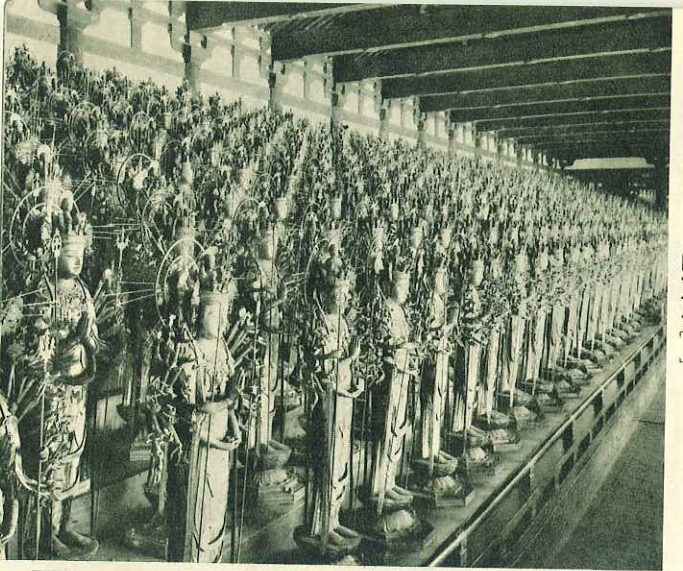


四脚門(唐門) [5]

飛雲閣(正面) [6]

鴻之間(対面所、二〇三畳敷) [7]

三十三間堂 [9]



三十三間堂

本名は蓮華王院。33は柱間の数で長さは130 mほど。満慶一門が作った千一体の観音像、風神・雷神等の彫刻があり、西縁では通し矢が行われた。

